

外部液空冷却器



当社のライブイベント用プロジェクターは、過熱を防ぐための高性能なレーザー冷却機能を内蔵しています。しかし、極端な条件下で動作している場合はどうなるのでしょうか?あるいは、設置場所が閉鎖された換気の悪い環境にある場合はどうでしょうか?このようなシナリオで活躍するのが、外部クーラーです。

外付けの液空冷却装置によりプロジェクターの熱放散が70%削減されます。プロジェクターの冷却液は外部ユニットに送られ、そこでファンがプロジェクターからの液体を冷却します。

この独立した冷却ユニット（ケーブルとチューブ（8m）付き）は、プロジェクター本体から最大24m離れた場所に設置できます。現場の設営や観客の邪魔にならないように、別の部屋、または別の階に配置します。その結果、プロジェクターのファンは正常な動作温度を維持するためにそれほど稼働する必要がなくなり、ファン速度が低下するとノイズが最大3dB減少します。

これは、気候ボックス内のデバイス进行操作する場合や、映写タワーに複数のプロジェクターを設置する場合など、熱を除去するのが難しくなる場合に特に便利です。プロジェクターによって制御され、電力を供給されるクーラーは、レーザーバンクと光源内の他のすべてのコンポーネントの温度が最適であることを保証し、全体的な光学性能とレーザーの寿命も向上させます。

技術仕様**外部液空冷却器****一般仕様**

寸法 (幅x奥行x高さ)	325.3 x 736.3 x 478.9 mm
重量	19.4 kgおよび23 kg (梱包込み)
騒音レベル	ファンなし、エアフィルターなし-ポンプのみ (約45 dB (A))
動作周囲温度	0~35°C (プロジェクターとの最大温度差は20°C)
動作周囲湿度	0% Rh~80% RH (結露なし)
プロジェクターに対する最大高低差	5メートル
排気エアフロー	最大185 CFM

生成日:02 Jun 2026

© 2026 Barco nv.(C) Barco. All rights reserved. (無断転載を禁ず。) 書面による許可なく全部または一部を複製することは禁止されています。すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標、登録商標、または商号です。継続的な技術革新により、情報および技術仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様についてはwww.barco.comをご確認ください。